



ひ - び - き

令和 2 年 5 月 1 1 日

5月31日まで 休校延長へ！



新型コロナウイルス感染拡大を受け『緊急事態宣言』が出され、臨時休校措置がとられていました。感染が収束され、5月7日の学校再開を夢見ていたのですが、コロナの感染状況としては、感染者は減少傾向となり一定の効果は見られるものの、外出や営業の自粛等、現在の体制を更に継続していくことが必要であるとされ、臨時休校措置を5月31日まで延長することになりました。

この決定自体は、子どもたち、そして、ご家族の大切ないのちを守るためにはいたしかたのないことだと考えます。

しかしながら、新年度がスタートして子どもたちが登校できたのはわずか5日間。授業はまったくできていないのが実状です。一番頭が痛いのは、夢と希望をもち入学してきた1年生に何もできていないことです。何とか、1日も早く通常の教育活動を受けさせてあげたい気持ちでいっぱいです。

終わりの見えない闘いだけに、いつまでも漫然と待ち続けるわけにはいきません。

そこで、これまでは前学年の復習中心に課題を提示し取り組んでもらってきたのですが、5月7日以降は学年の学習内容にも踏み込んで取り組んでいきます。当然、教員が一人一人に声かけをすることができませんので、学校での学習と同じようにはいきません。子どもたちに自学自習をしてもらうこととなります。とはいえ、低学年の児童には難しいのが実態です。大変申し訳ないのですが、おうちの方々のご協力を何とぞよろしくお願い致します。



【課題提示】

	国語	算数	社会	理科	生活科	音楽	家庭科	体育	外国語	道徳
1年	○	○			○			○		○
2年	○	○			○			○		○
3年	○	○	○	○		○		○		○
4年	○	○	○	○		○		○		○
5年	○	○	○	○		○	○	○	○	○
6年	○	○	○	○		○	○	○	○	○

※ 本来なら、子どもたちは1日あたり、45分×5、あるいは、45分×6の授業を受け学習を行っているわけですが、家庭でそれを行うのはとっても難しいことです。

家庭学習の目安としては、15分×学年（2年なら15分×2＝30分）ですので、それに +30分 を1つの目安と考え取り組ませてください。

1年生；	45分	2年生；	60分
3年生；	1時間15分	4年生；	1時間30分
5年生；	1時間45分	6年生；	2時間



週1日の登校日の設定・・・5/11(月)～

◆登校日・・・水曜日 or 木曜日

◆方 法・・・各学級を2つに分け、半数ずつ登校させます。

長期の休みとなり、子どもたちの学習・生活、そして心の面が気になります。

そこで、「密」にならないような手立てを講じ、週1日の登校日を設定することになりました。具体的には、**クラスを半分ずつにわけ**、水曜日と木曜日のどちらか1日、分割して登校させます。時間としては午前中となります。給食はありません。下校時刻は11時40分です。授業日ではありませんが、欠席される際はその旨お知らせください。

分散登校する理由

コロナウイルスへの感染の低減化を図るため、いわゆる「密」になる状態を避けることが重要です。クラスの人数を半減することで、「密」になることを軽減することが可能となるため、分散登校を行います。

加えて、登校の際、一人一人の児童の学習状況を把握したり、困っていること等の聴取を行ったりします。登校の人数を半減させることで、一人一人の子どもたちに丁寧に対応することができます。兄弟姉妹、登校班を考慮してほぼ同数になるようグループを編成していますので、グループの変更は極力お許しください。ご理解をお願いします。

課題の受渡しについて・・・変更いたします！

週1日の登校日の設定に伴い、月曜日に課題をポストインし、提出する課題を回収するとお伝えしていたのですが、下記のように変更させていただきます。

○課題の受渡しは登校日に！

登校日が設定される5月11日の週からは、基本として、登校日に新しい課題（1週間分）を渡し、登校した際に出来た課題を担任へ提出してもらいます。

【登校日までの間、課題をポストインいたします】



■**ポストインする日・・・5月7日(木)と11日(月)の2日間のみ**
(担任による家庭訪問で実施)



したがって、5月13日(水)・14日(木)の登校日以降については、製作していただいた「課題受渡し箱」を利用した課題の受渡しは取り止めさせていただきます。

せっかく製作いただきながら、2回のみでの活用となり、大変申し訳ありませんが、何とぞご理解をお願いいたします。

お願い 国・県の動向により変更がある場合も・・・

登校日の設定・給食の提供など、今後も変更になる場合があります。

変更があった際は、PTAメール、学校ブログ等でお知らせをさせていただきますので、ご対応よろしくをお願いいたします。

今回の『課題受渡し箱』のように、お伝えしたことがころころと変わることが今後も予想されます。大変ご迷惑をおかけしておりますが、今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

